

保育所全民営化を ストップさせました ～派遣法違反を指摘～



市の言い分

- *財政健全化・早期健全化団体に陥る危険がある。保育所の民営化は財政難回避のため。
- *保育内容や保育水準は今までと変わらない。
- *保育士の雇用は守る

早期健全化団体：自治体の累積赤字が19億円以上。
財政再生団体：自治体の累積赤字が30億円以上。
国の管理下で財政再建をはかることになる



三原の追及

財政は…

中期財政見通しで財政がひっばくするのはH22～H24の3年間。H25年度からは黒字を見込んでいる。3年間の帳尻のために、公立保育所を全て手放そうとしている。保育所は全園を民営化しなくても早期健全化団体にはならない。

保育の水準は…

民営化された保育所の運営費の詳細は議会で審議できず、市は運営内容に踏み込めない。監督指導機関は県に移る。保育水準は変わらないという確証はない。

保育士の雇用は…

これまで市の正規職員であった保育士は解雇できない。そこで市は正規職員を社会福祉法人が運営する保育所に派遣することで雇用を守るというが、派遣法では公益法人への派遣は5年が限度であり、雇用は守れない。臨時保育士は移管先法人に正規職員として雇用してもらうとしているが、法人にどれだけ保育士が残るか市はまったく把握しておらず、無責任。

このほかにも

保育所の土地の所有が複雑なため調整がつかず、民間に移行できない園があることがわかりました。保育士派遣の適法性や土地移管は、計画段階で調べれば解ることで、「保育所全民営化」のずさんさがうかがえます。目先の勘定のためこれまで育んだ保育行政を断絶させるのは、問題です。

9月議会で保育所民営化計画は見直しが決定されました。
来年度はじめてに新たな見通し案が公表されます。

9月議会で質疑しました。
投げ出そうとする名張市。
子どもの保育環境を守り、
保育士の雇用を守るため、
予算を減らしたい
一心で保育行政を



たくさん聞きました

民営化についての保育士さんの声

保育士の仕事に
意義と誇りを持ち
がんばってきた
「民営化になれば
子どもがのびのび育つ」
と広報にありがっかりした
公立の良いところは
たくさんあります

市は民営化の
メリットばかり言って
問題を明らかに
していないし
その解消のための
手立てを
考えていない



民営化で雇用条件
(仕事の内容と給与)
が悪くなったり
休みがとれない体制
だったりしたら
続けられない

名張市は経費節減のため
正規職員は30%だけに
臨時職員を拡充してきた
民営化で臨時職員も
正規職員に採用とあるが
家庭の事情でフルタイムでは
働けない職員の雇用は
説明がない
臨時職員だって生活が
かかっているのに



財政難による
民営化計画だが
子どもの未来を考
育てることに
お金をまわせない
国や自治体に
疑問を感じる



財政難になった
原因は何か?
子どもたちには
何の責任もないのに
弱いところに
しわ寄せがいくのは
おかしい

